

I 当初予算の基本的な考え方

県教委では、本県教育を取り巻く社会状況の変化や子どもたちの状況、国の動向等を踏まえ、昨年10月、本県教育の新たな指針となる「山口県教育振興基本計画」を策定したところであり、令和6年度には、新たな計画に基づく取組を本格始動していくこととしています。

こうした中、県の令和6年度当初予算では、人口減少の克服と本県のさらなる発展に確かな道筋をつける予算と位置付け、「安心して希望と活力に満ちた山口県」の実現に向け、若者や女性の意識・ニーズを捉えた新たな施策を構築し、効果的な施策展開を図ることとされたところです。

こうした県の予算編成の基本的な考え方のもと、県教委においては、新たな計画に掲げる6つの施策の柱に沿って諸施策を着実に推進するとともに、令和6年度に特に重点的に取り組んでいく5つの重点施策を掲げ、教育環境の充実や現下の教育課題等の克服に積極果敢に挑戦してまいります。

まず、教育環境の充実に向けては、生成AIの活用や海外の教育機関と連携した取組等により、子どもたちの学習意欲を高め、確かな学力を育む教育を推進するとともに、「やまぐちスマートスクール構想」をさらに推進することで、本県の強みであるICT環境を生かした教育の質の一層の向上を図ります。

また、深刻化するいじめ・不登校等の未然防止対策等の強化や、教員確保、教員の働き方改革の推進など、本県が抱える喫緊の教育課題にも的確に対応していきます。

さらに、本県の最重要課題である人口減少の克服に向けて、県教委としても、県内進学・県内就職の促進や地域連携教育の推進等により、「ふるさと山口」の創生に貢献する人材の育成に取り組めます。

令和6年度は、こうした取組により、教育目標である「未来を拓く たくましい『やまぐちっ子』の育成」に向けて、学校・家庭・地域をはじめ、関係機関とも緊密に連携し、本県教育の一層の充実・発展に取り組んでまいります。

令和6年度重点施策

- 1 学習意欲を高め、確かな学力を育む教育の推進
- 2 いじめ・不登校等対策の充実
- 3 「やまぐちスマートスクール構想」のさらなる推進
- 4 教育を通じた「ふるさと山口」の創生
- 5 教員確保・学校における働き方改革の推進